

コンポーネントの取り外し

● サーバブレード/ストレージブレードの取り外し



1. リリースラッチを押し上げて、ロックを外します。
2. リリースレバーを右に開きます。
3. サーバブレードを取り外します。

i ストレージブレードを取り外す方法は、上記と同じ手順です。

● ダミーサーバブレード/ダミーストレージブレードの取り外し



1. リリースレバーを左に押しします。
2. ハンドルを使用して、スロットからダミーモジュールを取り外します。

● 電源ユニット/ファンユニットの取り外し



1. システムユニットの各電源ユニットの搭載場所をメモしておきます。
2. ロックレバーを押しながら(1)、リリースレバーを開きます(2)。
3. 電源ユニットを引き出します。

i ファンユニットを取り外す方法は、上記と同じ手順です。

● コネクションブレード/マネジメントブレードの取り外し



1. リリースラッチを下にスライドさせて、リリースレバーを開放します。
2. リリースレバーをいっぱいまで押し上げて開きます。
3. コネクションブレードを取り外します。

i マネジメントブレードを取り外す方法は、上記と同じ手順です。

● ダミーコネクションブレード/ダミーマネジメントブレードの取り外し



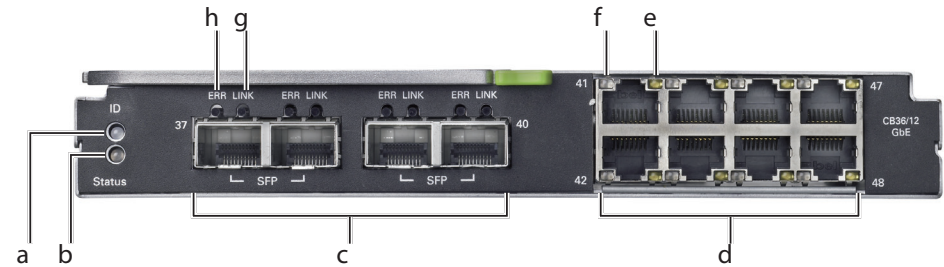
1. ダミーモジュールのつまみを内側に押しします。
2. ダミーモジュールを取り外します。

コネクションブレードの各部名称とランプ(1)

本書に記載のないコネクションブレードについては、『オペレーティングマニュアル』または各コネクションブレードのマニュアルをご覧ください。

● スイッチブレード(1Gbps 36/12)

i すべてのコネクションブレードスロットに搭載可能です。CB2、CB3、CB4のいずれかに搭載する場合は、拡張ボードスロットにLAN拡張ボード(1Gbps)を搭載してください。



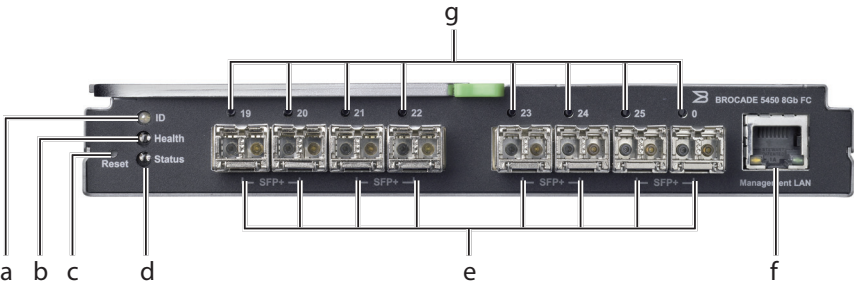
- a 識別ランプ
- b 状態表示ランプ
- c SFPモジュールスロット
- d LANコネクタ(10/100/1000BASE-T)
- e LANアクセス表示ランプ
- f LAN転送速度表示ランプ
- g リンクランプ(SFPモジュール)
- h エラーランプ(SFPモジュール)

| No. | ランプ名称 | 色 | 状態 | 意味 |
|-----|----------------------|----------------|----------------|--|
| a | 識別ランプ | 青 | 点灯 消灯 | マネジメントブレードからスイッチブレード識別指示を受けている状態です。 正常な状態です。 |
| b | 状態表示ランプ | 緑 オレンジ — | 点灯 点灯 消灯 | スイッチブレードに給電されている状態です。 スイッチブレードが異常な状態です。 スイッチブレードに給電されていない状態です。 |
| e | LANアクセス表示ランプ | 緑 | 点灯 点滅 消灯 | リンクの確立中です。 データの通信中です。 リンクなし、またはポート無効化の状態です。 |
| f | LAN転送速度表示ランプ | オレンジ 緑 — | 点灯 点灯 消灯 | 1Gbpsでコネクション確立中です。 100Mbpsでコネクション確立中です。 10Mbpsでコネクション確立中です。 |
| g | リンクランプ (SFPモジュール) | 緑 | 点灯 点滅 消灯 | リンクの確立中です。 データの通信中です。 リンクが確立していない状態です。 |
| h | エラーランプ (SFPモジュール) | オレンジ — | 点灯 点滅 消灯 | SFPモジュールが異常な状態です。 サポートしていないSFPモジュールが搭載されている状態です。 正常な状態です。 |

コネクションブレードの各部名称とランプ(2)

● ファイバーチャネルスイッチブレード(8Gbps 18/8)

i 本システムユニットのCB2、CB3、CB4に搭載可能です。また、ファイバチャネル拡張ボードを搭載したサーバブレードのみサポートします。



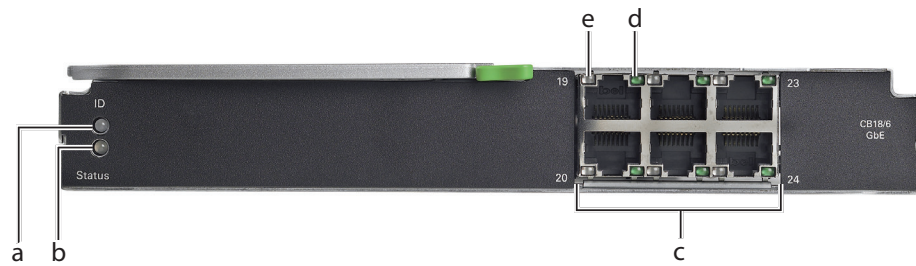
- a 識別ランプ
- b マネジメントブレード表示ランプ
- c リセットスイッチ
- d 状態表示ランプ
- e 外部ファイバーチャネルポート
- f LANコネクタ
- g 外部ファイバーチャネルポート状態表示ランプ

| No. | ランプ名称 | 色 | 状態 | 意味 |
|-----|-----------------------|----------------|----------------|---|
| a | 識別ランプ | 青 | 点灯 | マネジメントブレードからの識別指示を受けています。 |
| b | マネジメントブレード表示ランプ | 緑 オレンジ — | 点灯 点滅 消灯 | マネジメントブレードから正常に認識され、動作しています。 マネジメントブレードからステータス異常として認識されています。 スイッチブレードの電源がOFFの状態です。 |
| d | 状態表示ランプ | 緑 オレンジ — | 点灯 点灯 点滅 | 正常に動作しています。 スイッチブレードが起動中またはオフライン状態です 警告: エラーが発生しました |
| g | 外部ファイバーチャネルポート状態表示ランプ | — 緑 オレンジ | 消灯 点滅 点灯 | LEDはテスト時に点滅することもあります。 シグナルが検出されません。 ポートはオンライン状態でデータ転送中です。 - 遅い: ポートはオンライン状態のため、セグメンテーションが発生しています。 - 速い: 内部ループバック状態です シグナルまたは光キャリアを受信しています。ただし、オフライン状態です。 - 遅い(2秒間隔): ポートは無効状態です。 - 速い(0.5秒間隔): ポートは異常状態です。 |

コネクションブレードの各部名称とランプ(3)

● スイッチブレード(1Gbps 18/6)

i すべてのコネクションブレードスロットに搭載可能です。CB2、CB3、CB4のいずれかに搭載する場合は、拡張ボードスロットにLAN拡張ボード(1Gbps)を搭載してください。



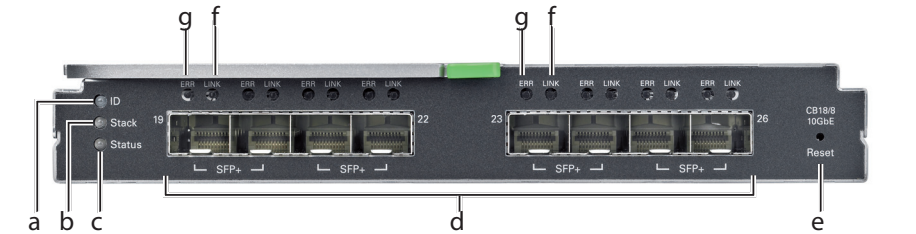
- a 識別ランプ
- b 状態表示ランプ
- c LANコネクタ(10/100/1000BASE-T)
- d LANアクセス表示ランプ
- e LAN転送速度表示ランプ

| No. | ランプ名称 | 色 | 状態 | 意味 |
|-----|--------------|----------------|----------------|--|
| a | 識別ランプ | 青 | 点灯 消灯 | マネジメントブレードからスイッチブレード識別指示がされている状態です。 正常な状態です。 |
| b | 状態表示ランプ | 緑 オレンジ — | 点灯 点灯 消灯 | スイッチブレードに給電されている状態です。 スイッチブレードが異常な状態です。 スイッチブレードに給電されていない状態です。 |
| d | LANアクセス表示ランプ | 緑 | 点灯 点滅 消灯 | リンクの確立中です。 データの通信中です。 リンクなし、またはポート無効化の状態です。 |
| e | LAN転送速度表示ランプ | オレンジ 緑 — | 点灯 点灯 消灯 | 1Gbpsでコネクション確立中です。 100Mbpsでコネクション確立中です。 10Mbpsでコネクション確立中です。 |

コネクションブレードの各部名称とランプ(4)

● スイッチブレード(10Gbps 18/8)

i すべてのコネクションブレードスロットに搭載可能です。CB2、CB3、CB4のいずれかに搭載する場合は、拡張ボードスロットにLAN拡張ボード(10Gbps)を搭載してください。



- a 識別ランプ
- b スタック表示ランプ
- c 状態表示ランプ
- d LANコネクタ
- e リセットボタン
- f LAN接続表示ランプ
- g エラー表示ランプ

| No. | ランプ名称 | 色 | 状態 | 意味 |
|-----|-------------------------|------------------|----------------------|--|
| a | 識別ランプ | 青 | 点灯 消灯 | マネジメントブレードから識別指示を受けている状態です。 正常な状態です。 |
| b | スタック表示ランプ | 黄 緑 | 点灯 点滅 点灯 点滅 | スタックマスターとして動作しています。 スタックマスターとしての動作が異常状態です。 スタックスレーブとして動作しています。 スタックスレーブとして、またはマスター選択プロセス中の動作が異常な状態です。 |
| c | 状態表示ランプ | 緑 緑/オレンジ — | 点灯 点滅 点灯 | スイッチブレードに給電されている状態です。 スイッチブレードが異常な状態です。 スイッチブレードの電源がOFFの状態です。 |
| f | リンクランプ (SFP+モジュール) | 緑 | 点灯 点滅 消灯 | リンクの確立中です。 データの通信中です。 リンクが確立していない状態です。 |
| g | エラー表示ランプ (SFP+モジュール) | オレンジ | 点灯 点滅 消灯 | SFPモジュールが異常な状態です。 サポートしていないSFPモジュールが搭載されている状態です。 正常な状態です。 |

設定

1. システムユニットに必要なコンポーネントが搭載されていることを確認します。
2. システムユニットの電源ケーブルを接続します。
注意 システムユニットの電源は、電源ケーブルを接続後1分以上経過してから入れてください。
3. システムユニットのメイン電源を入れてから、LCDパネルのメイン電源スイッチを入れます。
マネジメントブレードの基本設定ウィザードメニューが表示されます。
4. 「YES」を選択して「OK」をクリックし、ウィザードを開始します。
「NO」を選択すると、基本設定ウィザードが終了し、「Health Status Overview」メニューが表示されます。

ウィザードに従って進むと、必要な設定ができます。

i 設定の詳細については、『オペレーティングマニュアル』をご覧ください。

OSを新規にインストールする

サーバブレードに、WindowsまたはLinuxを新規にインストールする場合は、ServerView Installation Manager (SVIM)を使用します。
詳しくは、[ServerView Suite ServerView Installation Manager]をご覧ください。
なお、Linuxの場合は、SVIMを使用する前にインストールDVDを作成するなど、準備が必要です。

VMwareを新規にインストールする場合は、SVIMは使用しません。詳しくは、VMwareの「ソフトウェア説明書」をご覧ください。

ServerView Suiteの最新情報は、「PRIMERGY」ページの「ServerView Suite情報」(<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/products/note>)にて提供しております。必ずご覧ください。

□ Windowsの新規インストール

SVIMでインストールを行います。

□ Linuxの新規インストール

1 インストール DVD を作成します。

インストール DVD は、RHN (Red Hat Network) からダウンロードして作成します。

i RHNへの登録については、「Red Hat Network. サブスクリプションの登録方法」(<http://www.redhat.co.jp/FAQ/regist.html>)をご覧ください。

1. RHN にログインします。
2. ISO イメージの公開ホームページを開きます。
インストールするディストリビューションを選択してください。
3. Binary Disc の ISO イメージをダウンロードします。
RHN の画面に、MD5 チェックサムが表示されています。
ダウンロードした ISO イメージのチェックサムが正しいか確認してください。
4. ISO イメージから、インストール DVD を作成します。

2 富士通 Linux サポートパッケージ (FJ-LSP) を準備します。

FJ-LSP は、サポート契約されたお客様のみ対象となります。
FJ-LSP は、富士通の SupportDesk 契約者様向けサイト (SupportDesk Web : <http://eservice.fujitsu.com/supportdesk/>) からダウンロードしてください。

3 SVIM でインストールを行います。

SVIM のアプリケーションウィザードで FJ-LSP を適用してください。

□ VMwareの新規インストール

インストールメディアは、グレイムウェア株式会社のサイト(<http://www.vmware.com/jp/>)よりダウンロードしてください。

i ダウンロードを行うためには、ライセンス取得が必要となります。詳しくは、「お客様登録とライセンス取得のご案内」* をご覧ください。また、製品をご使用になる前にSupportDeskへの登録をお願いします。
※ VMware(バンドルタイプをご購入のお客様は、同梱されています。それ以外のお客様は、ソフトウェア製品をご購入いただく必要があります。

VMwareのインストール方法、および使用時に留意すべき事項については、VMwareの「ソフトウェア説明書」(<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/vmware/>)をご覧ください。